

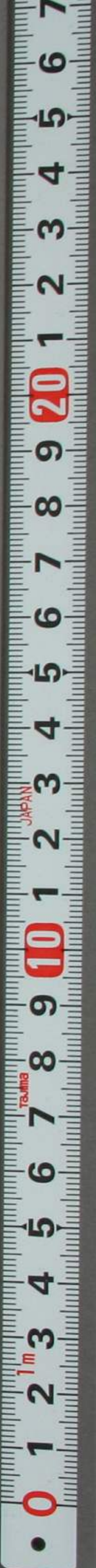


茶酒百ヶ條

一

三百ヶ條之内之寸法大方ノ子ナリ

79
3805



門 78
號 3805
卷

茶湯
有事

茶湯者ト云ハ世間人々ノ習

茶湯者ト云ハ世間人々ノ習

ト云有買合ハ大所習有ケ條

毎有

一茶立作時乃ノカ子居恒居之

多人高人之時ハ片不勝立テモ吉

昭和七年一月七日
尼野貴英氏

先拜 頌之 居住 馬ナリ 秘
事ナリ 方ノカ子口ズニガルヤリ

一居住居道安私

道安ハ肥満ニ人ナリ 俗ニ容ナリ

及クニ道キ 秘ニカ子口ズニガルヤリ

一馬車 解用ヲ有 或ヤハラカ成ト云

義分別 可有 秘過タルハ 秘半

百半 解用ヲ有 或ヤハラカ成ト云

道具 杯初ハ 内ハ秘ニカ子口ズニガルヤリ

只半 有之 堅キナリ 少和

又凡 儀ニカ子口ズニガルヤリ

一 竊地工 出シ 以手 獨當道 枚有 秘

手 燭 委次トハ 之 道具 具見ハ 中

カ 泉 申ニ 可 重 物ニ 秘 枚 有 秘

ぬき客持テ入口ニテ上客工手燭
 清月念ふ(中)ヤリ客入用ニ
 ころろぬ取又ふ(中)時(中)外(中)
 清し臘燭ノ高ク鼻紙(中)取ワ
 ミ油ニ入午燭持込(中)勝午(中)足(中)キ
 エヨセヲクナリ右ノ午燭(中)掛(中)抱
 見テモ(中)此時ハ梅(中)前(中)ニ
 柵ヲ向ヘメ見ルベシ(中)上客(中)以(中)手

燭ニテ可見

一柵(中)昔(中)同(中)ヤリ成(中)柵(中)ニ(中)通(中)約(中)
 ソレヲ利休ハ二(中)三(中)ニ(中)志(中)古(中)織(中)以(中)二(中)三(中)
 上ノ柵ヲ長ク(中)以(中)用(中)以(中)半(中)

ケ條之通ナリ

○柵ト云(中)卷(中)下(中)也

一花入掛ハ針大形寸(中)有(中)俵(中)花(中)入(中)
 考ヘシ

釘打所地(中)あ(中)か(中)ら(中)尺(中)六(中)寸(中)ヨリ(中)八(中)

九寸花入ニテ...

一墨蹟掛ハ竹釘シ...

天井ノ大梅ヨリ九寸下テ...

但式ニ分キヲワセテ...

先垂切ナリ

竹釘

一板底ニ...

板底ニ花入ニテモ...

ヨリ少奥へ...

半故也

一諸道貝表ハ...

糸キ道貝ハ...

エナス茶盤...

ミツ吾左右...

キノ方ヲ...

客ノ夜ナス...

えへハ...

壁ハヨリ一寸程也

一、雲蹟掛ヒスミ習有表紙行
ヲノカサハ紙ニ掛緒張ニ付丸ハ
是等蹟半分開キ凡常
付露ヲウクタメ掛緒張ニ又
ヤリニ少油之ヲ下ルヤリニ掛
一、雲跡掛紙巻拾
掛紙ハ有面也外ニ
有ハ云此外、紙張巻拾

両手ニテ
左右之
油ヲ持
ナリ

事ハ床工上リ雲跡大同
巻上掛緒ヲハツシ
凡常ノ左ヲ下右ヲ止ニ
モ、シヤハラカスキタルモ
ノ中タルヲ可ク習也是
ノ掛巻也依所至掛巻此
外、紙法アリ
一、雲跡表具名所

一文字中上下凡等露
露 白 露

掛緒卷緒卷板座金物

油花油虫油ウツ油カ油

陰油表卷緒油助緒

有坊少引也

表具大舛之ツ有表補法ト撞

補法海補冷也

撞補終示へりしカ表補カ云

撞補法ハワキノ命ヒ口シ

輪補終ハワキノへりカ云

右し外真ノ撞補表補有之

一床ニ雲跡ト花入ト有之取事

床ノ花モ諸モ饒成故外ノ花背カ饒

二可心得作意專要ナリ

一夜今ニ時ヨリ掛物掛サカ事モ有

諸餽^レカ^レド云ハ床ニ掛物ト或ハ花生^ニテモ或ハ香炉^ト也

或ハ^イヨ^クス^ル也掛物トニ色餽^フ諸餽^ト云

片餽^ト云ハ床ニ掛物^ニテモ香炉^ト也何^ニヨ^クス^ル一色

餽^フ片餽^ト云ハ是ハ床ニ諸餽^{ナル}故^ニ外^ノチ^{ガイ}棚

ん^モ又^ハ成^ルん^ト片餽^{ニスル}也

昔^ノ院^ニ也

客法僅三掛物掛ルナリ人亦客
不時ニ来ル時折節掛物任シツ
フタメキカケトノ義何星境
不掛トモノ事ナリヤウ子次也尤
ナリ

一 繪賛墨蹟見枕心持
賛ハ弦ニツキタル工ハ弦ニ心ツツケテ
見テ舌後見ルヤウニ可心得ナリ

一 薄板裏表之半
板ノ表ハシ、有裏ハシ、任シナリ
一 鶯口薄板丸板道具ニヨリ可取合

一 鶯口薄板表ノ方裏ヨリモサカシ
ニル板杯ハ角ノ花入取合可致也
一 薄板寸分ニ不重
薄板重ハニ重ニ同半分ニナラズ

ヤウニ可重ナリ

一花入金ヤウ花入ニ冬へして夕ヒラセ

ハトト事

花入レヨリ夕ヒラセテ緑見ユル

半アリ明リ清秋ニモヨルヘシ

カクノ花入レハ角邊ニモ重テ然

一雪中ニ花ヲ不入義有江嶋雪中

ノ茶湯ニ花入汁ノ道合タレシ

雪ノ入申ニ積リ又先ハ何

花ニモニサリヲモシロク是テ花入

汁ニ以重タレトナリ

一似し花入掛ハ申

古ハ大欣床ノ上ニ掛タレ由迄

タイ落シ掛ニ掛ルナリ是古織履

作念トナリ但ニ床ノ上ニ

掛時ハ天井ノ板式寸奥ニ入掛

床

高申ト云ハ床ノ天井ノ高申也

此木ニ掛ルヲト云セ最前ニ有通り四ツ折リニ
體ノ座ニカケル也下ヨリ約一尺ニテノ寸法ノ前ニ丸
花入掛ノ釘ト寸法同シト戸ノ六寸ヨリハ寸

釘打掛ルナリ

一下ニ重シカゴ籠花入シ事

籠を入シ重シ置ナリシ籠内長子

筒有シニ重シ取ル薄板ニ子及ナリ

一舟を入シ舟打ス

花ヲ入シテ後船ノ底ニ次山ニ

舟打ナリテ底ニ敷物ヲシテ底

又シサルヤリニころ心好クを客ニ座敷

へ入少前ニ右ノニ舟取リ

一花ニ露打シ事

枝葉ヲ洗ヒテ其後花ノ外

換ヤリニナリ打ス

一夜ノ花不入ル花物終ル有シ

此美ハ泥鴉夜會ニ舟仙ヲ入ル

ニ大陸ニ露ノ羽ヲ舌ケハ及ル

柳ニ見ヘタリト云フ功者先ハ遠

通うはく

一床内各所より由眼油を

油先ハ上客トイハル座敷
カツカウヨリ油本ニモ上客
アリカフニ燃尼油先油本
花入ヲ掛人ニ
左右ハ非床ニ向人
一床ノ右此方之左ナリ

一床ニテハ右ノ油中ノ油眼左ハ

油サキト云ナリ亦掛物ニテハ

替ルナリ油之左ヲ油先右ヲ油

眼

一床ニ火ヲ色

きり大杯ハセハ中故燈床工上テ

買其外式多ク大四五半ニテモ

客大勢ノ時ハ右ノ通ナリ床工燭

上ル最掛物モ客ノ方エヨク見エハ

ヤリニ可置但し床四ツニ割油

ニツクハ先ハ大舩床ハハ上物

ナリ一床ハシラシキ人ニ色テ有然

一水指し墨杓あ指ヨリ亦座敷

魚口状

所有油之油服油

床ノ油先ハ上客也故ニ床柱ニ花入ヲ可掛人ニ
油本ニカケル也
左右ハ床ノ左右ハ非床ニ向アリ
左右也然レ床ノ右此方之左ナリ

床ニテハ右ハ油本中油服左ハ

油サキト云ナリ亦掛物ニテハ

替ルナリ油之左ヲ油先右ヲ油

服

一床ニ火ヲ色

モミヨク大杯ハセハ中故燈床工上テ

買其外式ヨク大四五半ニテモ

客大勢ノ時ハ右ノ通ナリ床工燭

上ハ最掛物モ客ノ方エヨク見エハ

ヤリニ可置但シ床四ツニ割油

ニツクヘシ先ハ大舩床ハハ上物

ナリ一床ハシラシキ人ニ色テ有然

一水指シ墨杓ハ指ヨリ亦座敷

モヨルへし

四角半六少水指大ヤリニテモ用

ユル色ヤリモ大ナレハ少ツクユツリ

アワセテ可_レ色を_レ大ニキハ大

フリ_レ難用

取手也

一水指ノ蓋ハナキ其外此類ノ物

ヨコカクヘキモ

ヶ條ノ通ナリ但生類ハ首ヲ前ニ

向_レ垂ナリ

一凡_レ炉_ニ茶湯_ニ水指_ノ前_ニ道具

を_レ風_ノ炉_ノ眼_ニ及_レ々_々を_レ色_ノ時_ノ口

傳有_レ莫

凡_レ爐_ノ眼_ニ道具_{一ツ}水指_ノ前_ニ

道具_{一ツ}色_ノ時_{四ツ}成_ルナリ

亦_レ釜_ハ亭_主ト_レ有_レ故

釜_ヲ除_テ見_ル時_分ハ_{二ツ}成

竹編ハ本短葉
有也カ子短
葉三仕ツケテ
アヤリ

依去花ノ道具ニテモハ物羽
掃一ニモ凡燵ノ左ノ腋ニ色ナリ
怪キ及具ニヒ考釜ヲモ敷ニ
イレ羽掃一ヲモカスニ入ノ方有シ
時ハ年一竟ヲキテモ不色儀理
ナリ委ハ難カニ付
一圍燈短葉ノ竹一掃ノ付有
竹掃寸法高サ八分ヨリ八寸但

亦一掃ノ下ニ土馬ノ牧者上ノ
仲馬モモ敷ノ付ナリカキ上ケ
木下ノ土馬ニ色ナリ
一木板小板口付有半
右ハ大板ハ小凡燵ヲ取合ハ板ハ
大凡燵ヲ取合ハハ少少心付
ハシク去堅ニラサハ掃ノ付
一手燵ノ度敷ノ出シ支茶立ノ

時午燭也此杖ノ事

座シキハ午燭出シ右ノ方蓋也

之服ニ垂ヘシ茶碗茶イシサキ

湯タメタ有増化也右午燭

入ナリサテ茶立ノ向ニ垂茶ヲ

凡燭ノ間ハ

ノ事ハ午燭モ客ノ方ハおスナリ

凡燭ニ時モ同前但午燭

○燭子ニテハ
手燭水指
凡燭ノ間ハ
垂不ト以
ヲソシノ
ケムリト
カカリト
ユナリ

柄之ナシ梅ヲ前

○手燭持様
大指ヲ午燭
梅ニカケル
茶立ノトキ
手燭立ノモ
梅ヲ前
柄ヲ先
始終同前

一掛物ニナリ時午燭持ヤリ之事

午燭ノ梅ヲ前ニ成柄ヲ之ハ

ナリナリ

一袋棚式寸遠ト云口付アリ

袋棚ハ二寸遠トトト莫ハ柄ノ前

花乃鼻ハ大ブリナシタナシニ寸

又スミサキハタシテモお告ニ出

夏ニハカキ多クナト茶碗トカ
シユハ或寸出モ少ク

一西ヨク半ニテ益ニ茶イレノセテ重
而大形回ホナリ

水揚之前 組入テ重 是ハ茶入ノ中カ墨ヲ
水サシノハツレニ見ル
ナリ組ヨコ見ルナリ

水翻之先 是ハ組入之通其格ヲモツテ水翻ノ先
此時ハ勝手ヨリ茶碗モチケツルヨシ
床ニ重

一及貝置シ夏重シ上板ノ形

板床ニハ薄板ヲ置カレ也

板床ニ及貝重シ少ク入ホ
夏重シ上ハ少口へ出シ重ナリ

一メンツウノ重及及益ニツシ
夏 メンツウノ水翻也ワケ物也

宗介ハトチメ先へ宗及ハトチテ
宗益ハトチメ前へ成テ重ナリ

一棚ニ道具一重作時

底ニモツ花ノ時ハ平ノ花諸儀

ニ可致エシテ片ノ花ト云ナリ

一諸道具目ノ目ノ持トハ何ニテモ道具半

目ニ少重ヤウニウハ

一重合ニ組入ト云有

何ノ道々ニモ組入有

目ニ少重ヤウニウハ

一茶入袋入イ

茶入ノ池ニモ蓋アリ

茶入ノ池ニモ蓋アリ

茶入ノ池ニモ蓋アリ

茶入ノ池ニモ蓋アリ

茶入ノ池ニモ蓋アリ

茶入ノ池ニモ蓋アリ

一茶入之緒仕候所ニ長緒口傳有

長緒結ヤリ二遍考緒結ヤリ

二色を口傳

一燈内仕候事

他所ニテノゾシク時越分早ク

少思ニクニモ事

一圍燈裡五徳居候事

一燈大ヲウキツメ切ト云又ツキリ

ツキツメ切ノ五徳ハツキツメ切

凡其外ノ四ツ半ニツメ切

右ニ成候ニツメ切ナリ

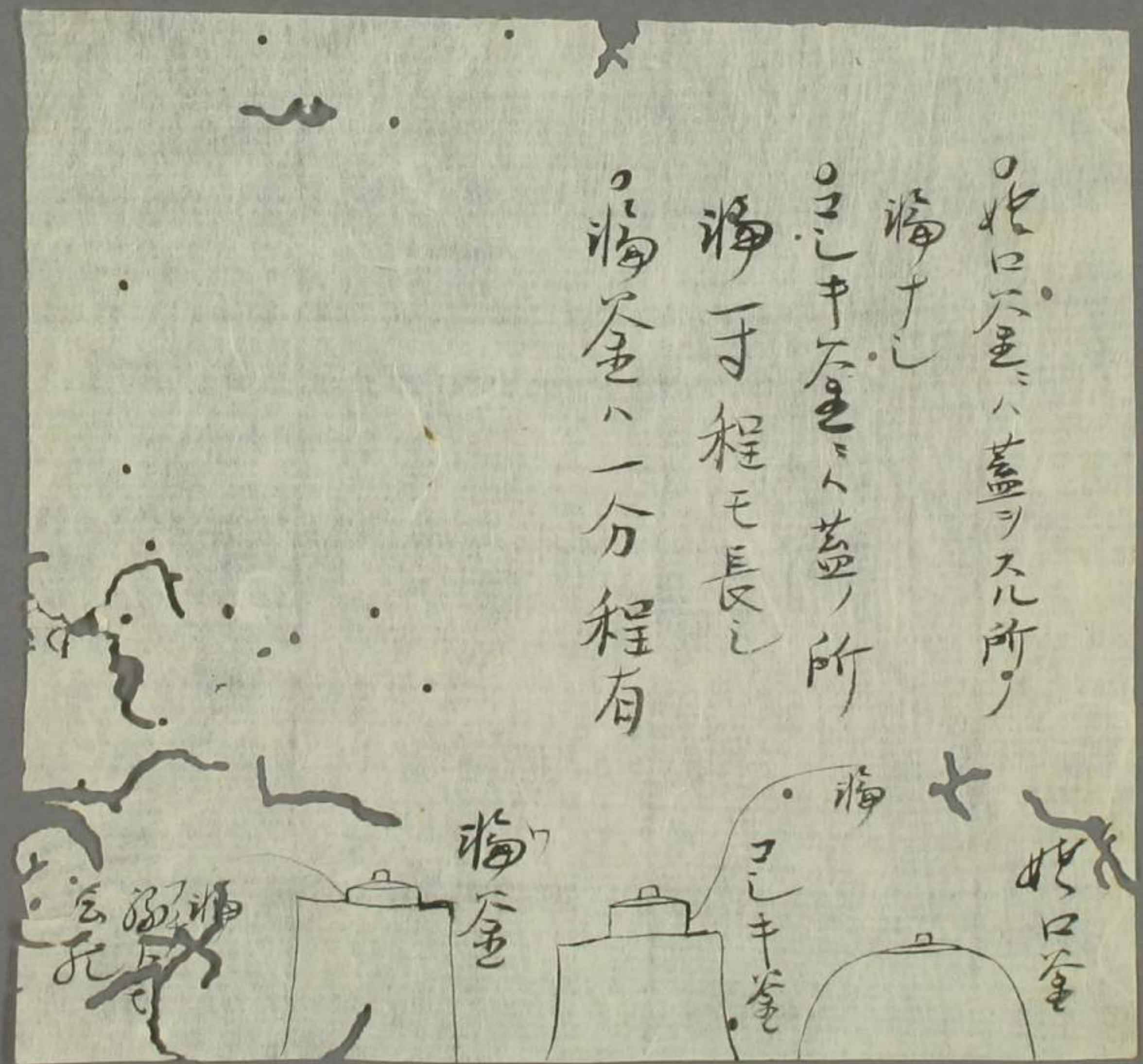
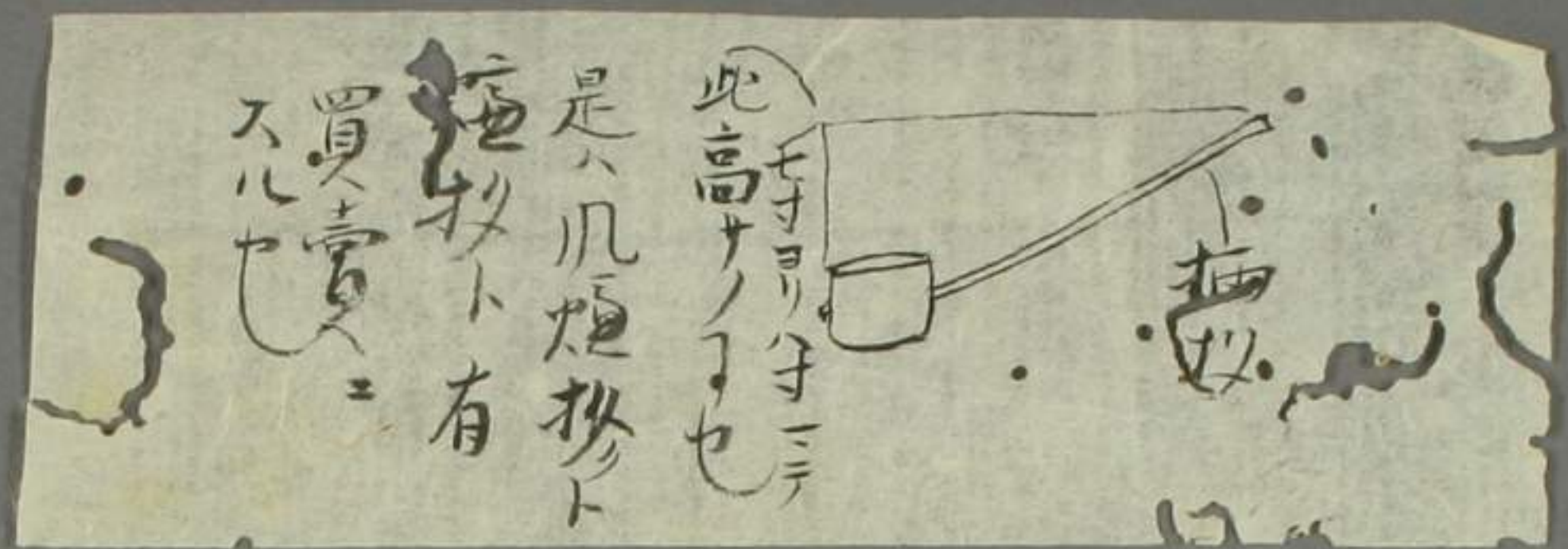
一圍燈裡炭ノ事

大ノ釜ハ炭ノ小ノ釜ハ炭大ニ

ニ仕ナリ

一灰ノ深サ淺サ仕候事朝晩

事



五徳ノ上ハヨリ、灰キ（五徳ノ）大中

ニヨリニ寸ヨリニ寸（トナ）

朝昼晩ノ義朝ハ肉ヲモクセ

昏ハ少肉ヲ重晩ハ肉ヲ

一炬ノ柄抄釜ノ口ヨリ柄抄ノ劍

有（半）

口ヨシキ釜ニモ柄抄ノ劍七寸ヨリ

八寸ヨリ（を）の柄抄ノ劍合樽

亦凡燈ノ柄抄ノ劍ハ六寸五分

ヨリ七寸

一葉物ノ燈ノ時久ハヤウノ

火ノ際ニ置シ（ひ）ハ其ノ傍ニスアリ

亦ハモエル事モ有去ルヨリハ

燈ヲ見ハカテイ傍ニ（の）金炭

ノツリ合ツ（足）テ置モ有

一葉物ノ燈（タキ）ノ香ヲ知（ル）

蠅を之^{大ナ}ホドノ^サま^サり^カナリ
小板し前後し
筋通りタル方ふか^カ筋^筋に^筋
有方法ナリ

一風爐^二灰^一に^二支^一
禁良風爐ノ一セ
名所有下^{ラロ}に^二也^一本末切^カ取^カ
六取ナリ

一風爐に内仕出^カ為^ニ刻^リ去^カ為^ニ

立^タ去^カ為^ニ支^一
刻^リ去^カ為^ニ始^メ風爐^一上^ニル^ル時^ハ亦^ハ
下^ルル^ル時^ハ分^クし^テ支^ナリ^テ立^テ去^カ為^ニ
極^メ熱^クし^テ時^ハ分^ク儀^ナリ^テ火^ヲ
湯^スル^ル持^テナリ^テ
一風爐に五徳置^テ振^ル
向^テ風^ニ成^テ流^ル録^ル見^ルル^ル取^テ服^ハ方^ニ
テモ^カ書^キナリ^テ

一釜し前後に半

釜ノカタムキヲ前ニ成亦深トスル

銀付ノ下リタル方ヲ我右ニ成ル

ナリ

一釜ヨリ凡爐に煎ル

大ニハ少ヲ用ユルハ大ニモチニ立

ノビタニ居クシタル又可取合

作意も一ナリ

一釜ノ久ニ心持

荒谷杯ハ久付不詳也釜ヲ作者、右記て

久ニテ一能て明ヨリ以目新

釜杯ハ黒ク色付ケヒテヨキト

矣茶ニテ色付テ一能

一凡爐に時茶入る蓋ニセ茶又テ

ハニ水指ハ大ハニヨリ盆モ大ハ

ヨリ心持

是ハ小極キリ屋ノトキ也。釜立ノトキハ
ドウシテモ水サシツカハ人間是非ニ成
先工出シテ然ル水指随分チイサク
其時ノ見ハナリ

長板ノトキ盆立ナラハ下ニカガリ置キモノナリノ板ノ上ニ置テハ見合恩シ

水指大フリナラハ風爐ヲハツシ
先ニ出シ金ヲ以テ盆ニ子持キ
トシ金盆大ニ以テ右ノ心持
一茶入底ニ金後ニ水指ト金合シ
ニ心持シ

○茶入取ヨリ
身白シ人時
茶入取場所
スハニ置也
我前ニ持来リテキ
茶入取ハ所
ツカス
アハ

取ヨリ下シ水指前ニ置茶立
シニ金取之成シテ西窓常
通茶入底取ニ金合ハシ及

ニ子成ハナリ但茶入ノ心取
ニ金故三友ニ及シテモニ取

通茶立

一板ニ及見シテ金合ニ立シ
由亦也別ニ金合ニ交ニ成ニ
取ノ心持ナリ

棚ニ茶入ニテモ茶碗ノ心モ茶立
茶立取ニ及ニ成テ始

亦柳ヨリ我おエ下しし是思常
ハ取エ下し重く切ハ紙ニ交及
ヒテモ二度ノ心持ナリ

一右持手ノ時柳至合シ

雙付ノ方ニ香合重トシ羽掃
ハ香合ノ左ノ方ニ可一重合ナリ

一自在頭ノ時釜高下ノ者下云
付ナリ其々ノ自在頭ニテ是

初ハ釜足ノ分紙経ニ此重相茶

立ノ時ハ少上ケ下ケ付クモ

少者道ニテ柄扱掛足ニ自

在ノ分量ツ心ニ是重ナリ

釜大小ノ際ハ心ノ持ナリ

責人ナリ法茶ニハ落茶ニモ

礼ナリ

ケ條ノ通シ從同書ニハ此ノ意

一系入色とアイトシライシ
フシリシ流クに茄子柄小巻
ハ指ニツ後ハ掛ナリ其外肩
併セイ高敷ハ指後ハ之ツ掛
ナリ

一更系桶中絶持飲
更系桶ハ指腕ハ之ツ掛ナリ
中次ハ指ニツ腕ハ掛ルナリ但

蓋お別ニ朋ルフタスル腕モ之
心持シ半分籠蓋シカケテ
場取ニヒスナリ

一系天目
系立くし客ハ出シ時モ
ハシ亦客ヨリ取ル時モ右同事
ナリナ吞飲ハ左ノ手ツ巻ハ掛

右ニテ茶碗ヲ持吞ナリ亦二口
汁一巻トモニミテ後巻ヲ添
テ二口酒吞ルヲモアリ酒
次ノ客ハ八巻ニ裁済ス法ナリ
ニ夕巻トモニ裁初ヨリ巻ヲ
ハツメ吞ルヲモ有是ハ天目ヨリ
巻名物時ナリハヤク巻拜見
俵方ハ抄ナリモウトモ其方何天

目汁一 次ニ酒スモ終結ゆ
巻一 亦主ノ主ハ成ス時ハ巻
ツハツシテニ目分ニメ酒者ナリ
一 盆ニ茶入裁茶を
盆ノ重所前ニ有しナリホシ
キンツルニ或飲有年ニ取テモ
ホシメ終指重テモキンツルナリ
茶扱初ハカイトシテ盆ハ重

是元日自當...
是非...
...
...
...
...
...

一と道之ノ草又ツドドトキハ結ゆ
ツ草之ハ山いん乙ドヤ
を草之ハ山ドドモふの時
自分ノ物草ノツクサヲ見
くめて用之仁くし
ツクサハ道ノワキニ草
ツクサノツクサノ上ニ我
次ノ道ノ道ノ道ツクサ
ト又ハ山ノ山ノ山ノ山
結ゆん乙ドトツクサ
乙ニ草ノ乙ツクサ
乙ノ山ノ山ノ山ノ山
草ノ山ノ山ノ山ノ山
次ノ山ノ山ノ山ノ山
アケ乙ドツクサ
上ニ草ノ山ノ山ノ山

ナリテ糸ヲ抹テ後貝ヲ巻ヘツ
ケ又扱ニ向ハ縁ハ掛テカ亦ハ角
差ニモ糸ナリテ糸巻ハ柄扱ノ半
ニ重糸ヲ立イタシテ後水翻シ
之ニ重糸水ソ、キメノチ扱ノ置
所ナリテ蒸ヲ留メシ

一盞ニ糸入裁テ客へ出ス事
盞ノホコリヲ拂テ糸入ヲキニ盞裁

〇序ヨリ漕出
置所常也
場所也
客ヨリニシリ
ヨリ漕セルセ

漕出スシを客ヨリモ漕セウ結ハ糸

一漕ノニテ
カニシル
ヤニシル
ヨセ不シニ度カニ度程ニヨセル見合

一盞ニ糸入シキ扱シ

三ツ足ノ蓋置
常ニ不用
透天ノ凡燈
又ハ自在
トキ用也

一盞ノ物ハ一足ヲ吾ニ成ナリ

一盞ノ物ハ一足ヲ吾ニ成ナリ

一盞ノ物ハ一足ヲ吾ニ成ナリ

一盞ノ物ハ一足ヲ吾ニ成ナリ

一盞ノ物ハ一足ヲ吾ニ成ナリ

一盞ノ物ハ一足ヲ吾ニ成ナリ

一盞ノ物ハ一足ヲ吾ニ成ナリ

一盞ノ物ハ一足ヲ吾ニ成ナリ

一盞ノ物ハ一足ヲ吾ニ成ナリ

一盞ノ物ハ一足ヲ吾ニ成ナリ

一盞ノ物ハ一足ヲ吾ニ成ナリ

一盞ノ物ハ一足ヲ吾ニ成ナリ

一盞ノ物ハ一足ヲ吾ニ成ナリ

一盞ノ物ハ一足ヲ吾ニ成ナリ

一盞ノ物ハ一足ヲ吾ニ成ナリ

一盞ノ物ハ一足ヲ吾ニ成ナリ

一盞ノ物ハ一足ヲ吾ニ成ナリ

一盞ノ物ハ一足ヲ吾ニ成ナリ

一盞ノ物ハ一足ヲ吾ニ成ナリ

○こつ足ノ新切ハ尋常ニシテ
スキ本ノ丸煙自花ノ所也
○高ノ丸煙ニシテハ使アル所
クハキヤ
○こつ足ノ昔ニシテハ使アル所
ト曰

一茶器落抄し半す

其の二吞くんハ味子知者ナリ

カハニヨリ目夕、サハ抄ニ齒ニテ

カム抄ミソムハ自然ニ味モ

ル、者ナリ

一炭重ハ者火相次ナリ

炉ノ時ハ今^{食出}序前ニ炭仕ナリ

風爐時ハ存序^食ニ出シ

其終スミ才仕更ニ有物考客表

ニ早有火お^食ナリ炉ノ時ニテ

モ今序ノ後ニ仕更モアリ凡爐

ノ時モ抄^食ナリ

一爐ハ底取ナリ

其場大火ヲ取相底取ニ有キ

掛ケ一撮トナリ尤う^食ナリ

取^食内ニ炭ヲ取方ヲ心ニカケル

火事ノキ工ヨセ處取ナリトハ大
林底不記カ古六借キ口付

一敷寄屋工之扇子指テ入半

之扇子指テ入ハ物ニ手操有ナリ

ソノ上キヤ入杯又ノ時蓋ヲ金モ

ヨシ高貴人ノ法お付ノ刻楊

枝ホレノも取為給申有

ハ之扇子裁指上タモ者

一左指キ右指キニテ茶ツラニ事

左指キノ立状右指キツテ

替ルナリ口付

一運云茶碗ノ事

湯茶ノ過客ヨリ存茶望

スリキ多時ツ運ニ茶碗ト云

コノ時茶貝持出ヅルニ心指有

立寄ニテイキト悪シキナリ

多飲ニ其好は拵を茶道前モ
盤立ルナリ道々ノ色花モサ
下トハ整ルモナリ作念も一
夕ルヘシタ道具持出ル時春
客ノ方ハ女兒如クウ心
一夫其時茶立飲
常立ル飲ニテハ
午前ニ拵早ク立
立ル

中や

一茶之流ヲ知
吞紅糸トテ茶碗ニ茶ヲホク
付シヨヒシムラトト拵カスリ
ニ付位クライ拵トシ之心拵ハ
中流ヲ知半トテ自ラト是

口付

一箇に汲取

湯の中へ湯を

上へ汲ぎ入れ

水の上へ汲ぎ

一 流石の湯ニツる有半

十九日 女一同也 近代十八日

ニ女何やフバキ包アリ是ハ書

ナリ

ラッキト云茶入也是ノ茶入ヲ飭ム時ハワクサ
ツミ飭也最フバキノ服袋ヲ用立ル也

一 茶巾アイシライ

角ヲ取テサハクハシヨシトシテ

取也 糸尾少服ヲ取更ニ

アイシライ口付

一 茶巾手巾

茶巾ハ幅二寸長サ布幅ナリ

兼中ハ布幅三寸アイシライ

口付

一 茶巾アイシライ

手巾ハ水指ニ
出ル時水ヲ
サシ仕舞
ツキ

節ヨリ人 振ヨリモ 振ヨリモ 振ヨリモ

一茶扱アライシライ

焼物し茶入ハツニハ貝

掛ヨリニ向カケテ

ノ茶入ハ上ニ裁

金メニ取ハ向ヨリ

内ニモ大海標

アライシライ

一座

今座ノ時ハ

也茶ノ時ハ

本座也

座敷ノ立ヨリ

一貴人

又治仕口遠

陸物ノ葉入ハ上ニ裁トハメントリノ葉入ノ葉
ヲクヤ也 向フヨリ也

。大樹ノ葉入ハ眉ノ大指ヲおとし。

根ヲ入ルニ根ヲ入ルニト云ノアリ

是ハ蓋ヲ指シウレシお下ニおくりキ

アツクテ也 是ハ根ヲ入ルニ

也 是ハ根ヲ入ルニ

大樹ノ葉ノ焼物也

萬一ヨリと後下時候人者居
りし昔傳法紀ニ系兩當日
前ヨリ跡のり法系より是
トヤトトトトトトトトトト
モ法紀ニ系し也此外致意
くし作法候下あり
一隊ヒスミノ夏

ヒスミテモ隊有隊人しヒスム

一隊者を以て

一人之者師ニ成中

員合ニモ系ありて候ニモ有し

義也を以て候ニ云ふモノニ

セヨト也

一隊古時より人しありし系あり

物

概古時より人しありし心

おんたまの葉を茶葉に可立亦人
ノ茶に包む時し紙に
ふにテサラトウエヤし此
義諸種を諸葉に有也

一ツ、キ包物し更

包物し付時をフ、キノ紙

由器ヲ用茶葉をテリ

一茶入紙に有し平

茶入紙に有内毛茶子ヲ賣

紙外也

一茶湯サにタハ昔サハシタハ

キ

ケ條に包諸事一有し更

也し紙可也

一茶敷し上座ハ上客ヲサシ

キ

お客ヨリムサト換扱ふ仕者
カシ上客之言ヲ清換扱ふ
仕此マ口以諸ノニ心也
一初ノ事向ニ手水必を申有
旨ノ旨ノ旨ノ旨向有故凡極
ニモ入カテ清メテ今ノル
初ノ時ハ手水必を申有
凡云云散ハモテ今朝今ハ

皮是トノ極ノ故手水必を

一取寄者ノ取寄者メキクハ

カシキト云付
万更ニ可有シモカシ和ッ
噴お一流リもト付
コト介一法ヲウカシ
一重合取合其取寄者ニウカシ

美こくは溪ノ末砂にうら
右ヨリリ云付取也
今條ノ通難云云也

百箇條終

